

平成29年度 第2回 介護・医療連携推進会議 記録

● 事業所情報

法人名	清和園 久世ホーム
事業所	久世訪問介護事業所

● 開催日時・場所

日時	平成29年8月25日(金) 14:30~15:00
場所	久世ホーム 1F 仏間

● 参加者(順不同)

NO	所属(役職)	氏名
1	岡林医院(下京西武医師会理事、副会長)	岡林様
2	民生児童委員協議会 副会長	植松様
3	久世訪問看護事業所 看護師	寺元様
4	京都市久世地域包括支援センター 社会福祉士	千木様
5		
6		
7		
8		
9	久世訪問介護事業所(管理者) 久世ホーム副施設長	中村 真悟
10	久世訪問介護事業所(計画作成責任者)	戎谷 高士

● 議事

NO	議事内容
1	サービス利用状況、苦情、事故報告について
2	事例報告について

● 記録

議事 1	サービス利用状況に、苦情、事故報告について
	<別紙配布資料にて報告>
戎谷	<p><苦情、事故報告について報告></p> <p>苦情に関しては、前回報告させて頂いたご利用者との信頼関係も築けてきていることから今期は無かった。</p> <p>事故報告については物品の破損が1件、服薬に関しての事故が2件ありました。</p>
中村 副施設長	服薬関連の事故については連携している訪問看護に報告し主治医への連絡が出来ている。事故を起さないことが前提ではあるが、事故後の対応についても必ず主治医に確認することが重要である。
植松様	服薬の介助でも援助に入っているんですか？家族とかはいないのですか？
戎谷	ご家族が居られる方もいますが、独居の方もいらっしゃいます。ご自身で服薬出来ない方で訪問介護では服薬介助ではないいれないので定期巡回随時対応型訪問介護を選ばれます。
議事 2	事例報告について
	<別紙配布資料にて報告>
植松様	1日に6回も援助に入る事もあるんですか？1日に複数回のサービスなんてずっと1日居て貰っているみたいなサービスですね。
中村 副施設長	<p>定期巡回随時対応型訪問介護は特別養護老人ホームのようなサービスを地域に提供するサービスなんです。</p> <p>7月現在で登録者数が40名を超えました。全国的に見ても地域提供での定期巡回随時対応型訪問介護としては全国11位京都府内では1番の登録者数です。</p> <p>定期巡回随時対応型訪問介護が広まってきている。地域で安心して過ごして頂けるよう今後もサービスの拡張をしていきたい。</p>
千木様	定期巡回随時対応型訪問介護はニーズが非常に高い。安否確認では訪問介護ではサービス計画として計画を立案できないが要介護の方安否確認や見守りが必要な方が在宅生活を継続していく為に必要なサービスである。
岡林様	頂いた資料でもわかりますが、かなり件数が伸びています。そのことからサービスが認識され地域の方に必要とされているのでしょう。
戎谷	4月26件、5月33件、6月34件、7月41件となっている。ご利用いただいた他事業所のケアマネジャーさんからのレポートが多い。どのようなサービスであるかがまだまだ認知されていないが、一度ご利用いただいたケアマネジャーさんからは同じようなケースや訪問介護でのサービス提供では在生活を支えることが出来ない方を依頼される事が多いです。今後も地域の方を支援していけるよう、ヘルパーを増員し対応していけるようにしたいと考えています。

以上

作成者	戎谷 高士
-----	-------